

# JOURNAL

男女平等推進センター  
ジャーナル



**Contents**

- 事業紹介...ババ料理教室  
...市民グループ調査研究報告会 進路前後の男女の行動と意識の異変は?
- 誌上調査レポート...イギリス人ノリバの育児奮闘記
- 特集...2011年度センター事業計画
- 誌上調査レポート...新聞のウラを読む
- 相談室だより...DV被害者に向けて
- 男女平等政策室からのお知らせ...第3次久留米市男女共同参画行動計画
- 登録団体紹介...PUS&U編集部
- 図書館情報ステーション...メディア・リテラシー  
<http://www.city.kumamoto.lg.jp>

2011  
vol.37

読者イラスト・イラストの思いやりがあふれていて、人や地域が幸せになれるのを感じて、ココロを暖めよう(センター事務局「クラブ」より)

「PUS&U」は久留米市、早良区、中津区、南区、西区の女性センターで活動している。活動内容は、子育て支援、生活支援、健康増進、防災対策、職業訓練、人材育成、生涯学習など多岐にわたる。また、市内各所で開催されるイベントにも積極的に参加している。活動の中心は、女性同士の交流と相互支援にある。活動の場は、女性同士が気軽に集い、話せる場所を大切にしている。また、地域社会への貢献にも取り組んでいる。活動の中心は、女性同士の交流と相互支援にある。活動の場は、女性同士が気軽に集い、話せる場所を大切にしている。また、地域社会への貢献にも取り組んでいる。

●お問い合わせ先...久留米市男女共同参画推進センター  
〒830-0087 久留米市東町1830-8  
エーるピア久留米内  
TEL. 0942-30-7800  
FAX. 0942-30-7811  
URL: <http://www.city.kumamoto.lg.jp>  
E-mail: [desk@city.kumamoto.lg.jp](mailto:desk@city.kumamoto.lg.jp)



**◎ 編集・発行 ◎**  
平成23年3月

久留米市男女共同参画推進センター  
〒830-0087  
久留米市東町1830-8  
エーるピア久留米内  
TEL. 0942-30-7800  
FAX. 0942-30-7811  
URL: <http://www.city.kumamoto.lg.jp>  
E-mail: [desk@city.kumamoto.lg.jp](mailto:desk@city.kumamoto.lg.jp)

●電車/久留米駅から徒歩10分(約700m)  
●バス/久留米駅から徒歩3分  
JR久留米駅から約20分  
[バス停] 下車 徒歩3分  
●駐車場(無料)はございません。あいでの際はなるべく公共交通機関をご利用ください。

**図書館情報ステーション**

**メディア・リテラシー**

テレビや新聞などのメディアの内容を、主体的に読み解く力をつける本の紹介です

**池上野のメディア・リテラシー入門**

池上野 オカムラ書店 2008年

私たちが、毎日何気なく見ているニュースや新聞の裏面に思いもかけない仕掛けが盛り込まれていることがわかります。テレビや新聞との付き合い方からメディアの裏面まで、わかりやすい言葉で書かれています。「そうだったのか!」がたくさん見つかる本です。



**オトナのメディア・リテラシー**

池上野 真由子 リベルタ出版 2007年

メディアの読み解き方を教わる機会がないまま大人になってしまった人たちのための本です。テレビ局でセクハラ、女性問題、性同一性障害等のドキュメントを制作してきた著者ならではの視点に、目からうろこが落ちる一冊です。



**メディアリテラシーとジェンダー**

橋本 亜矢 朝日新聞 2006年

なぜ女性雑誌には必ずといっていいほど『みるみる痩せる』広告があるのか?などを例に、サブタイトルにある「構成された情報とつくられる性のイメージ」についてわかりやすく書かれています。メディアに興味がある方にもジェンダーに興味がある方にもぜひ読んでいただきたい本です。





男と女のニューライフセミナー 12月18日

## パパ料理講座

パパごはんを食卓に笑顔を

講師 滝村 雅晴 (料理研究家)

子育て中の男性を対象に、家族に料理をつくることをとおし、性別役割分担意識の解消やワーク・ライフ・バランスについて考えてもらう講座を実施しました。

講師の滝村さんから「共に働き、共に家事や子育てをする時代に来た今、男性が作る料理は趣味で作るものから、家族がご飯が食べた時に作るものになる必要がある」等、男性が料理をつくる意識について説明がありました。また、パパが料理を作ることで家族が笑顔になり、それが自分の喜びともなることを経験者をおまえて話されました。



料理をするうえで基本となる計量器具の使い方について「レシピの分量どおり計ることがポイント」とのアドバイスを受けたパパたちは、最初に料理に取り組みました。

子どもたちの声援を受けてできあがった料理を家族と一緒に食べ、「とてもおいしい」という声があがりました。パパたちからは「料理を毎日作ってくれる妻の大変さがわかった」、「料理へのハードルが低くなった」、「料理の基本がわかった」等の声が寄せられました。

料理は技術ではなく家族への思いやり～パパが料理を作ることで家族が喜び、それを見てママも笑っている家庭がたくさん増えてほしいものです。

## 事業紹介



## 退職前後の男女の行動と意識の実態は？

男女平等推進センターでは、身近な女性・男性問題をテーマにした市民グループによる調査研究を支援しています。

平成22年度は、団塊世代のグループが筑後地域における退職前後の男女を対象に、退職後の行動や意識などについて調査しました。少子高齢化の経済停滞期に、退職後どのような生活をしたいのか、また地域からは何を求められているのかを、報告会での発表の一部から紹介します。

【調査実施グループ】NPO法人 新築後のまもなくごセンター  
【テーマ】退職前後の男女の行動と意識及び経済の実態調査

市民グループ調査研究報告会 3月5日

2025年頃には、4人に1人が65歳以上になるといわれています。少子高齢化が進んでいる日本において、これら多くの団塊世代の生き方は、経済や社会状況に影響を及ぼすであろうという問題意識から、今回の調査が行われました。男女265名から得た回答を分析し、報告書としてまとめられています。

退職後、週3～4日仕事をしている男性は47.7%、女性は33.7%で、かなりの割合の人が仕事をしていました。平均月収は男性134,000円、女性76,000円で、男女でかなりの格差があることがわかりました。

「コミュニティのお世話をしている人」は男性32.5%、女性30.2%で、「お世話をしていない人で今働きたい人」の割合は、男性58.3%、女性50.0%にものぼり、活動内容は男女とも、自治会・高齢者人・育児・教育などの支援や、地域の交流や活性化などが挙げられています。

このように、退職後も仕事や活動をしたいと考えている人が多く、これら団塊世代の人々が意欲と能力を十二分に発揮しながら社会貢献ができる機会が求められていることがわかりました。

退職前後の男女の行動についての興味深い報告でした。

男女平等推進センタージャーナル 2巻



## 誌上講座レポート



## イギリス人パパの 育児奮闘記 1月29日

講師 アダム・ヘイルズ

(北九州市立大学外国語学部国際学専攻准教授)

北九州市立大学において、男性で初めて育児休業を取得したイギリス人のアダム・ヘイルズさんに、休業中の育児体験や、ワーク・ライフ・バランス等について、お話をいただきました。

(このレポートは講演の一部をセンターで要約したものです)

### 大学初の育児休業

イギリスでは、子どもが生まれてから2週間、会社を休んでよい制度があるので、三女の出生を機に育児休業を決定したのは私にとってごく自然なことだった。戸惑いながらも子どものお弁当作りや幼稚園の送迎、掃除、食事作り等の家事の合同に仕事と、24時間では足りず、めまぐるしい生活であったが楽しく過ごすことができた。

大学の准教授という私の職種は、他の職種よりも育児休業をとりやすいと思う。しかし職場に迷惑をかけたくないとの理由から、今まで職場で取得した人は一人もいなかった。私は2人の顔を見ながら、三女の出生前後8週間とその後3ヶ月間も可能な限り育児休業を取得したが、職場の仲間には理解を示し応援してくれた。「今の自分の仕事は家事や育児をすること」と割り切って考えることが大切だと思う。

### 家庭と仕事のバランス

家庭と仕事の両立は大変である。仕事も大切だが、子どもや家族も大事だと思う。「今日この仕事を本当にしなければならぬか」といつも自分に問いかけていた。男性が食事を作ることは特別なことではなく、無理せず自分でできる範囲でやること。母や妻の真似はしなくていいと思う。

### 「男らしさ・女らしさ」はどこからきたのか

「男らしさ・女らしさ」のイメージはメディアの影響が大きい。テレビ等で男性の強さをアピールしたCMを幼い頃から見続けると、メディアがつくりあげた「男らしさ」をカッコいいと思ってしまう。その結果、男性は子育てや家事等に関心をもちにくくなる。メディアの中の「男らしさ・女らしさ」に惑わされないことが大切である。

### 男性も育児休業をとろう

パパのすることに日本人と外国人との間に違いはなく、外国人だから料理や子育てをするわけではない。私も「職場に迷惑をかけたくない」と思うことがあったが、その期間しか味わえない、子どもと触れあえる貴重な時間を楽しみたいたい。育児休業をとった、日本の男性も育児休業をとる勇気を持ってほしい。また、会社も育児休業を取得しやすい環境を整えてほしいと思う。

# 2011年度 男女平等推進センター事業計画

男女平等推進センターでは、男女共同参画社会の実現に向けて、今年度もさまざまな角度から講座やイベントを企画し実施していきます。  
 ここには、性別にとらわれず、自分らしく生きていくためのヒントがあります。  
 ぜひ、あなたも参加してみませんか！

行事予定	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
<p><b>1. 女性・男性学</b></p> <p>個々の女性・男性が本来持っている力を引き出し、磨き上げるさまざまな問題を解決するための力を身につける講座を実施します。</p>	<p>大卒の参画推進員講習会 (4/19)</p>	<p>男女共同参画週間 (4/23~29)</p> <p>男女共同参画推進員講習会</p> <p>子育て中の女性を支援する講座</p>	<p>男女共同参画週間 (4/23~29)</p> <p>男女共同参画推進員講習会</p> <p>ピースフルな未来</p>	<p>男女共同参画週間 (4/23~29)</p> <p>男女共同参画推進員講習会</p> <p>ピースフルな未来</p>	<p>男女共同参画週間 (4/23~29)</p> <p>男女共同参画推進員講習会</p> <p>ピースフルな未来</p>	<p>大卒の参画推進員講習会 (9/1~7)</p> <p>大卒の参画推進員講習会</p> <p>大卒の参画推進員講習会</p>	<p>大卒の参画推進員講習会 (9/1~7)</p> <p>大卒の参画推進員講習会</p> <p>大卒の参画推進員講習会</p>	<p>大卒の参画推進員講習会 (9/1~7)</p> <p>大卒の参画推進員講習会</p> <p>大卒の参画推進員講習会</p>	<p>大卒の参画推進員講習会 (9/1~7)</p> <p>大卒の参画推進員講習会</p> <p>大卒の参画推進員講習会</p>	<p>大卒の参画推進員講習会 (9/1~7)</p> <p>大卒の参画推進員講習会</p> <p>大卒の参画推進員講習会</p>	<p>大卒の参画推進員講習会 (9/1~7)</p> <p>大卒の参画推進員講習会</p> <p>大卒の参画推進員講習会</p>	<p>大卒の参画推進員講習会 (9/1~7)</p> <p>大卒の参画推進員講習会</p> <p>大卒の参画推進員講習会</p>
<p><b>2. 生き方支援</b></p> <p>女性の生き方支援する相談を行っています。また、寄せられる相談からみえてくる問題を解決していくための講座を企画・実施します。</p>	<p>総合相談 (毎日10時~17時・休日は除く、水曜日のみ17時~20時)</p>											
<p><b>3. 就業支援</b></p> <p>女性の就業を支援し、経済的・社会的エンパワメントにつなげるための講座を労働関係機関とも連携して実施します。</p>	<p>市雇用関係協会・県就業支援センター等との共同事業</p>											
<p><b>4. 市民活動・交流支援</b></p> <p>男女共同参画をめざして活動する市民グループをさまざまな形で支援します。</p>	<p>市民グループの基金助成 (助成)</p> <p>市民グループ助成金の交付 (助成)</p> <p>市民グループの共生サポート事業</p>											
<p><b>5. 女性と情報</b></p> <p>ジェンダーの視点でメディアを読み解き、情報を収集・発信する力を身につける講座を実施します。</p>	<p>小さな子どもを育てる情報ステーションが利用していることこの企画です。</p> <p>バックタイム (毎月第2週の金曜日、第3週の火曜日)</p> <p>メディアリテラシー講座</p> <p>「女性と選挙」テーマとした上映会</p> <p>「女性に対する暴力」テーマとした上映会</p> <p>上映会</p>											
<p><b>6. 記念・交流事業</b></p> <p>市民参画型事業や、ジェンダーの視点での記念キャンペーンなど、交流を促進した市民活動やネットワークづくりを実施します。</p>	<p>10月10日11日、久留米市では男女平等推進員講習会として「久留米女性参事」講習会を実施し、この講習会から11月1日より「久留米女性参事」として、様々な活動として「くまのフォーラム」を協賛して実施しています。</p> <p>11月12日から11月25日までの「女性に対する暴力をなくす週間」期間中に、暴力の被害に陥つておられる女性に対する暴力をなくすキャンペーンを実施します。</p> <p>くまのフォーラム2011 (実行委員会)</p>											





「新聞のつづに見え隠れする女性への偏見」 11月27日

メディア・リテラシーとは、... アクセシブルな能力、メディアを通じて情報の読み手との相互コミュニケーション能力... 新聞は「公立中正な情報提供」と言われがちですが、記事の内容や記者の立場や取材の方向により異なります。...

時代背景

入社した1988年は、「男女雇用機会均等法」制定後でしたが、当時の新聞社の社風は「男性中心社会」そのものだった。取材で帰宅できない男性記者の留守宅を専業主婦が守るという姿が当たり前の時代であり、仕事を始めた頃は男性社員から「姉ちゃん」と呼ばれていた。

記事のつづに見え隠れする女性への偏見

新聞には人の目を引くタイトルがつけられがちだが、特に女性の場合にはその傾向が顕著である。昨年「宇宙飛行士の山崎さん」のニュースが大きく取り上げられた際、編集会議で男性記者たちから「ママ宇宙飛行士の山崎さん」という見出しや、女性飛行士を支える夫や子どもという構図で記事を展開しようという意見が出された。これが男性飛行士なら、ただ単に「宇宙飛行士の山崎さん」となる。

最近頻りに起る凶悪事件の記事にしても、加害者が男性の場合、名前は単に「姓」のみの掲載だが、女性の場合は「OO子自虐者」と、あえて下の名前を使用することによって強姦性を強調させている。このように、記事の中には女性に対する偏見を持って書かれているものもある。

現在、西日本新聞社の女性社員の割合は16%程度なので、様々な点で男性中心の視点で編集が進められる傾向にある。しかし女性が30%くらいになると男性記者に対抗する力となり、女性に対する偏見の少ない記事に近づけることができると思う。

メディア・リテラシーの課題

男女共同参画社会を実現するためには、①社員や読者に対する教育の重要性、②女性への偏見に満ちた記事に対して読者が声を上げること、③政策決定や意思決定を担う女性議員を増やすことの3点が挙げられる。特に、編集会議では女性が一人なので、多くの男性編集委員のなかで意見が通りにくい状況にある。「せめて女性が3人いると力になるのに」と特に感じている。それゆえ、機会をはじめ様々な政策や意思決定過程にもっと女性が増えることで、女性の意見も反映されて、性別による偏見のない社会づくりが可能となるのではないだろうか。

相談室だより

「DV加害者の身体を知らぬ」と書いた新聞記事... 加害者がDV被害者に対する暴力を行使する行為は、自分には被害者を支える義務があるからと書いている記事が複数ありました。...

「DV加害者の身体を知らぬ」と書いた新聞記事... 加害者がDV被害者に対する暴力を行使する行為は、自分には被害者を支える義務があるからと書いている記事が複数ありました。...



～男女平等推進員からのお知らせ～

「第3次久留米市男女共同参画行動計画・第1期実施計画」が完成！！

久留米市では、男女共同参画行動計画に基づき、男女が互いに尊重しあい一人ひとりの個性と能力を発揮するまちづくりを進めています。このたび平成23年度からの新たな計画である「第3次男女共同参画行動計画・第1期実施計画」を決定しました。

『男女の自立と男女共同参画社会の実現』を目標とするこの計画では、第1期実施計画（平成23～27年度）における146事業の全てに成果指標を設定し、うち65事業には数値目標を設定しています。また、今回初めて施策ごとの成果指標を設定し、総合的な評価を実施計画終了の即年度（平成26年度）に行います。数値の成果指標の主なものは次のとおりです。

Table with 3 columns: 施策 (Policy), 成果指標 (Outcome Indicator), H23目標値 (H23 Target Value), H26目標値 (H26 Target Value). Rows include: 男女平等意識の啓発, 家庭・地域における男女共同参画の推進, ワーク・ライフ・バランスの推進.



策定経緯は「第6回男女平等に関する市民公開会議」による。実行計画書は市民男女平等政策部（7月16日）から協議推進部男女平等政策課（協議改正）と男女平等推進センター（9～10月）において有報審議しています。